

# きこえ・ことば

2021年10月  
小学部自立活動担当

保護者のみなさま いつも発音の宿題をチェックしたり、お子さまと取り組んだりしていただき、ありがとうございます。また、夏休みには、母音の練習や詩の音読、早口言葉、食による口のトレーニング等にご協力くださり、感謝しています。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

## 補聴器販売店利用についてのお願い

夏休み中、補聴器や人工内耳の調子はいかがでしたでしょうか。夏休み明けの9月に、補聴相談室で、補聴器販売店を利用したお子さまの数は、今までの月と比べてかなり多めでした。そこでお願いがあります。補聴相談室では、来室人数の調整等、感染防止対策を引き続き行っております。予約を希望する場合には、連絡帳等で相談日と相談内容を事前に担任へご連絡いただくようお願いします。担任から（または川上から）補聴相談担当者へ連絡し、予約を入れることになっております。その後、補聴相談担当者が、個々の相談内容に応じて、来室時刻を決定する手続きになっております。お手数をおかけいたしますが、どうぞご理解とご協力をお願いします。

さて、9月9日は何の日でしょうか。答えは「人工内耳の日」です。3月3日の耳の日にちなんで、2倍の6月6日を補聴器の日、3倍の「9月9日を人工内耳の日にしよう」と、2005年に制定されたそうです。きこえについて、思いを寄せる1日としてご紹介します。



## 補聴器の購入につきまして

補聴器の耐用年数は「5年」ということになっております。しかし、5年を過ぎても正常に動いている場合も多いことと思います。補聴器の性能はどんどん改善されています。そのため、補聴器の不具合が特にみられなくても、幼稚部から小学部へ、小学部から中学部への進学タイミングで購入を検討されるご家庭もあるようです。もし、障害者総合支援法等、居住地の助成金制度を利用して新規購入を検討されている場合には、この情報も参考になさってください。

## 補聴器・人工内耳のお手入れ



最近、「人工内耳のスピーチプロセッサから雑音がする」という訴えを複数聞きました。発音指導室にある乾燥機にかけてもなかなか改善しません。ロジャーの受信機を外してみると、接続部分のところにサビがついていることが分かりました。補聴器販売店に、お手入れの仕方を問い合わせたところ、毛先の柔らかい歯ブラシなどで、錆びている部分をやさしくこすったり、無水アルコールで

拭いたりするとよいそうです。ロジャー受信機を補聴器や人工内耳に接続して使っている場合には、一度受信機を外して、接続部分を確認してみることをお勧めします。補聴器の電池ホルダーにも、サビがつきやすくなるので、電池を取り換えるタイミングでお手入れをするとうよいと思います。発音指導室にも無水アルコールを用意することにしました。ご家庭でお手入れができない場合には、ご連絡をいただければ対応いたします。

## 「食の口トレ」<sup>くち</sup>の宿題へのご協力ありがとうございました！



「きこえ・ことば」第1号で、発音をより明瞭にするためには、食による口周りのトレーニングが有効であるということをお伝えしました。そこで、この夏休みには、小学部全員の共通の宿題として、「食の口トレ」の課題を出しました。ご協力をありがとうございました。

ここで、宿題プリントの感想を、いくつかご紹介します。

- ・スープをふーふーするときに、スープがへこんだ。何か落ちたみたいだな。
- ・味噌汁に息を吹きかけるときに、強く吹いてしまって、味噌汁がこぼれたので、もう少し弱く吹こうと思います。
- ・がんばって口を動かした。
- ・舌とあごのトレーニングで、ハイチュウをたくさんかんだら、あごが疲れました。
- ・ふだんごはんを食べている時に、口のトレーニングができるとわかった。



pita.jp - 5342464



- ・めんをすするのは苦手だけど、がんばってすすった。
- ・身近にたくさんの口トレがあるって知った。
- ・夏にちょうどよい食べ物(そうめんなど)でトレーニングができて、良かったなと思いました。また機会があったらチャレンジしてみます！
- ・いろんな食べ物、飲み物を、食べたり飲んだりして、口のトレーニングが

できたと思います。

このように、お子さま自身も、「食の口トレ」の大切さを体感したようです。これからもときどき、この夏休みの課題を思い出して、食の口トレを実践して行ってほしいなと思っています。引き続き、ご協力をお願いいたします。

## 心に残る一言

高学年の児童に、「心に残った一言」を書き写す課題を出しました。テレビ番組で見た言葉、本に載っていた言葉、オリンピック選手という言葉などを書き写したお子さまがいました。「元気が出る言葉」「やる気スイッチが入る言葉」「自分に自信がもてる言葉」などに、これからもたくさん出会ってほしいと思います。そのために、発音の時間では、よい言葉に出会うきっかけとなるような取り組みを行っていきたいと考えています。

